

# アイリスLetter



2016年12月19日発行  
第8号  
広島女学院中学高等学校

## 保護者の皆様へ

今回は、広島女学院中高の卒業生が関わった2冊の本について紹介します。

9月18日の中国新聞に絵本「たびネコさん ぐるりヨーロッパ街歩き」(きじとら出版)についての紹介がありました。絵と文章はアメリカ人によって書かれたものですが、この度、日本での出版に際し、絵本界で権威のある「いたばし国際絵本翻訳大賞(英語部門)」で最優秀翻訳大賞を受賞したものです。翻訳をしたのは住吉千夏子さん。広島大学から京都大学農学研究科へと理系の進路を進まれましたが、語学への強い思いからイギリス・リーズ大学大学院で応用翻訳を学び、現在ドイツ在住です。4人家族に連れだって旅する黒猫がヨーロッパの街々を歩き回るといふ絵本ですが、精緻なクレヨンタッチで描かれた街の風景とそのシンプルな色彩が、リズム感のある文章と調和した素敵な絵本です。

もう1冊の本は、卒業生から送られてきました。こちらは先の世界大戦直後にフランスで、対ドイツ協力者とみなされた女性たちに対して各地で起きた制裁事件をテーマにした、「丸刈りにされた女たち—ドイツ兵の恋人の戦後を辿る旅」(岩波現代全書)です。著者の藤森晶子(平稲)さんは、東京外語大学でフランス語を学び、東京大学大学院修士課程修了。ストラスブール第三大学大学院に学びました。高3の大学入試の頃、テレビのドキュメンタリー番組でこの事件をふと目にしたことから、後になってこのことをテーマとして研究するようになり、留学時には現地で取材を行ったとのこと。戦争に関わるこうした体験は大きな心の傷を生み、多くの人はその事実に対して口を閉ざし、聞き出すことは大変な作業となります。藤森さんが自ら現地に足を運んで事件に遭遇した女性を訪ね、一人の人間の人生として、直接本人たちの口から証言を取っていかれた、その姿勢に感服させられました。皆様もこの冬の休みに、卒業生によるこれらの本を手にとってお読みください。

卒業生たちがこのように様々な形で卒業後活躍している姿を見ることは大きな喜びです。女学院で約6年間を過ごした高3の生徒達は今、大学受験など新しい進路に向けて懸命に取り組んでいます。今は苦しい時期でしょうが、それぞれが神様から与えられた各自にふさわしい人生を拓き、活躍していくための過程として乗り越えてくれることを祈っております。

この一年、皆様の温かいお支えの中ですべての教育活動が守られてきましたことを感謝いたします。クリスマスの豊かな祝福が皆様の上にございますように。また、良き新年をお迎えください。

### 聖書の言葉

「私は強くおおしくあれと命じたではないか。うろたえてはならない。

おののいてはならない。あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる。」

ヨシュア記1章9節

(校長)

☆☆☆ クリスマスの行事に皆様お揃いでおいでください ☆☆☆

○12月19日(月)18:00~19:30 広島女学院クリスマス(ゲーンホール)

○12月23日(金)17:30~ 広島女学院メサイヤコンサート(ゲーンホール)

## 第 39 回 高校英語スピーチ& プレゼンテーションコンテスト

高1・高2によるコンテストは今年で第39回を迎えました。どの出場者もぎりぎりまで入念に練習を重ね、当日は素晴らしいパフォーマンスを見せてくれました。出場者が自分の経験や意見を堂々と語っている様子、聴衆側の生徒もよく耳を傾け、反応していました。高1のスピーチは幅広いトピックを、表現力豊かに発表しました。高2はパワーポイントを使ったプレゼンテーションを行いました。ゲスト審査員のピーター・ゴールズベリー氏(元広島大学名誉教授)からは、「年々質が上がっている。来年にまた期待したい。」とスピーチ、プレゼンテーションともに絶賛していただきました。

司会、音響、照明もすべて生徒の手で運営し、聴衆生徒も一体となって、生徒全員で支え、作り上げるコンテストとなりました。

出場生徒、審査結果は以下のとおりです。

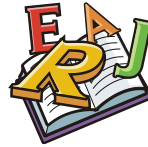
### 【高2】

- A・K (2-A) What Can We Do for  
Developing Countries?  
K・A (2-B) Thinking Crow  
I・R (2-C) What I Learned This Year  
F・S (2-D) Let Your Flower Bloom  
Wherever It Is  
N・M (2-E) Don't Jump to the  
Conclusion...Best Overall  
Presentation (最優秀賞)

### 【高1】

- U・M (1-A) What Can We Who Live in  
Japan Do?  
M・Y (1-A) The Future Path  
S・M (1-A) What Is Important for  
Our Lives in the Future?  
I・H (1-A) What Did We Learn from  
the Hiroshima Landslide  
Disaster?

- H・R (1-B) Folded Paper Cranes ...  
Best Overall Speech (最優秀賞)  
M・R (1-C) Complex  
U・H (1-E) Let's Go to  
"Kodomoshokudou"



(英語科)

## 父親母親教室

11月26日(土)に、NHKアナウンサー杉浦圭子さんを迎え講演会をもちました。

杉浦さんは、ご自身とお嬢様が本校の卒業生です。お仕事場所は、東京、広島、大阪ですが、お嬢様の中高6年間は、広島でお勤めされました。

参加された方々に事前に出していただいた質問に答えるという形で講演されました。

中高時代から興味があった放送活動がNHKの入社につながり、新人時代にご苦労されたこととお話してくださいました。その日々の中で、「仕事を処理しているだけでは、40歳50歳になったとき、私はどうなっているのだろう。」と自問し、その答えを広島に求め、広島でお仕事をされたときに、確かなものを持たれたこと教えていただきました。

また、ご自身が女学院生の時のこと、そして、お嬢様が女学院生であった保護者の時のことを話されました。そこには、優しい場面や厳しい場面などたくさんがありました。お話を聞いている私たちが、広島女学院にいたことが幸せであると心から感じる内容でした。

最後の質問の時間も、質問がやむことのないようでした。大変感動する講演会でした。お世話くださった役員の皆様に感謝いたします。

(高校教頭)

## 冬休みの過ごし方

期末試験が終わってから新学期まで1ヶ月近くあります。この期間、行事や旅行の機会もたくさんあり、生活のリズムを崩しがちです。具体的には、スマホやケータイなどの長時間使用が上げられます。あつというまに依存状態になるといわれています。初めて買った、あるいは機種変更したというときには特にご注意ください。また、SNSの利用にからむリスクに無防備に身をさらすことのないよう、注意を喚起してください。なりすまし、不正アプリによるスマホのウイルス感染など、操作は得意でも活字メディアから情報を取り入れることの少ない中高生には大人からの指導が必要と考えます。ご家族内でのコミュニケーションを密にして、よいお休みをお過ごしください。

(生活指導部)

## 2016年度文化祭 食品バザー・文化部等売上報告

生徒会の食品バザー・文化部等の売上が132,069円になりました。この売り上げは全額、あしなが学生募金事務局に募金いたしました。生徒の皆さんのご協力に感謝いたします。

(高校生徒会顧問)

## 保健室だより (8)

～冬休みの過ごし方 (保健室編)～

冬休みは何かとイベントが多い時期です。暴飲暴食を控え、夜更かしは避け、心と体をいたわって適度に運動して過ごしましょう。

また、日ごろ気になっている心やからだの症状がありましたら、受診しておきましょう。

(保健室)

## 心の健康 (8)

寒さが増し、体調を崩しやすくなっています。クリスマスや年末年始の行事の多忙さに心のバランスも崩しそうです。

良いこともあります。1つ1つの体験によって子どもの自主性が育っていくことを思うと、家庭生活の時間が長くなる冬は、親子で一緒に家事や行事をこなしていく中で、親の思いや生き方を子どもに伝えていく絶好のチャンスです。親の姿勢に子どもはきっと家庭の中にホッとする暖かさを感じとるでしょう。そして家族と過ごして感じた暖かさを心の底に沈めて成長していくことでしょう。冬の家の中にはそのようなチャンスが沢山あります。

(カウンセラー)



## 感謝状をいただきました

広島駅からの通学路で起こった交通事故の目撃情報を警察に提供したことで、3年D組T・Mさん、1年A組M・Yさん、1年C組K・Nさんの3人が、11月17日(木)に中央署より感謝状をいただきました。3人の情報は、とても有効なものであり、その行動を大変感謝されました。

(高校教頭)

## 生徒の活躍

《中学》

◇個人の活躍

\* 高円宮杯第68回全日本中学校英語弁論大会決勝進出

Y・R (2-1)

1月行事予定

## 今月の聖句

その地方で羊飼いたちが野宿をしながら、夜通し羊の群れの番をしていた。すると、主の天使が近づき、主の栄光が周りを照らしたので、彼らは非常に恐れた。天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼い葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」

(ルカによる福音書2章8～12節)

(聖書科Y. I)

1	日	元旦
2	月	特別休暇
3	火	特別休暇
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	始業の日 高3センター対策授業 休み明けテスト(中3、高1・2)
8	日	
9	月	成人の日
10	火	選択科目2号用紙提出
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	大学入試センター試験
15	日	
16	月	センター試験自己採点
17	火	高3登校日 卒業記念礼拝 1限8:40～ 午前40分授業 午後50分授業 ミャンマー研修(中3・高1)
18	水	
19	木	休み明けテスト素点確認
20	金	土曜授業 午後入試準備
21	土	(中)入試 生徒休日
22	日	英語検定(学校会場)
23	月	振替休日(入試) 国公立大学2次試験出願(3月1日(水)まで)
24	火	
25	水	
26	木	高1・2進研模試 6限(中)立会演説会
27	金	
28	土	(中)五人委員選挙(終礼時投票) (午後)高2進研模試
29	日	
30	月	
31	火	

